

# 中小企業景況調査報告書

令和 4 年度

第1回 (令和4年4月～6月期)



岡山県商工会連合会

## 調査要領

### 1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

### 2 調査時期

令和4年4月～6月期の実績（6月は見込）及び令和4年7月～9月期の見通しを対象としたこの調査は、令和4年6月1日時点で実施した。

### 3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	"	15	3	3	4	5
岡山南	"	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	"	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	"	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

### 4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不变企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不变企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

## 目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 商工会地区の業況判断D I	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

# 産業全体の景況概況

**産業全体の業況DIは上昇し、マイナス幅が縮小した。製造業、小売業、サービス業では持ち直しの動き。「まん延防止」解除が追い風となりサービス業は大幅に改善。**

産業全体の業況DIは-15.1と好転した(前期差14.3ポイント増加)。

業種別業況判断DIは、製造業、小売業、サービス業は好転し、建設業は悪化した。

全産業の主要4項目DIは、前期と比較して、売上(完成工事)額DIが14.9ポイントの増加、採算DIは9.0ポイントの好転、資金繰りDIは5.0ポイントの好転、従業員DIは1.3ポイントの増加。主要4項目DIは揃って増加(好転)した。

**製造業 「業況判断DI」は、4.8、対前期比12.0ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転が増加、不变、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上(加工)額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが増加(好転)した。

調査対象企業から、「展示会や商談会が増加し、取引は右肩上がり傾向」(肉加工品製造業)、「ヨーロッパ向け需要が回復傾向」(機械工具製造業(粉末や金業を除く))、「原材料や燃料の高騰が懸念事項」(自動車部品・附属品製造業)、「円安と原材料価格の上昇で利益率が低下」(豆腐・かまぼこ等加工製造業)というコメントがあった。

**建設業 「業況判断DI」は、-6.7、対前期比6.7ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転が減少、不变が増加、悪化は増減なし。主要DIの前期比較は、完成工事額(請負工事)DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが減少(悪化)した。

調査対象企業から、「新型コロナ・ウクライナ情勢による資材の高騰や品薄の状態が続いている」(木造建築工事業)、「材料入手難による工事の延期等で人員の調整が難しくなっている」(一般電気工事業)、「原材料価格の高騰により、見積価格通りに工事が進めれない」(建築工事業)というコメントがあった。

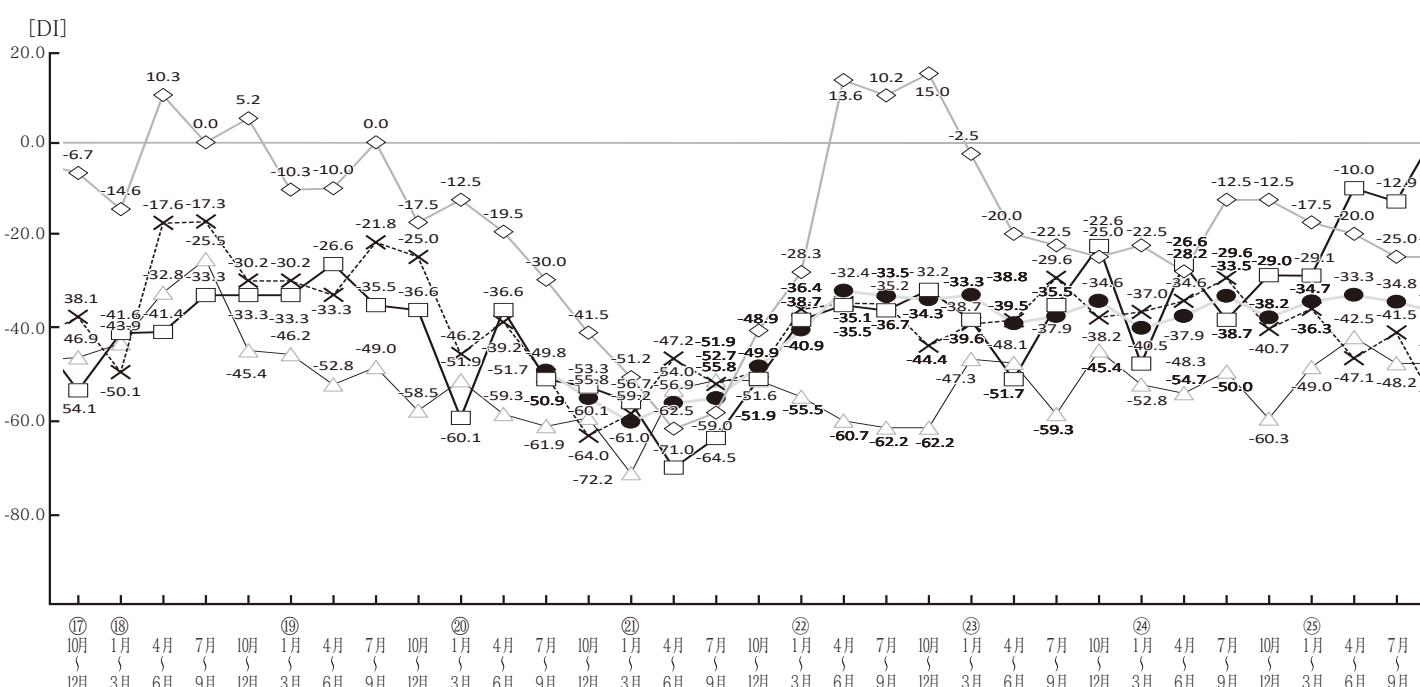
**小売業 「業況判断DI」は、-34.0、対前期比8.5ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転、不变が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが増加(好転)した。

調査対象企業から、「春先に店内イベントチラシを新聞折込したことと3月より売上が好調に推移」(農業用機械器具小売業)、「売上は回復傾向にあるが、仕入価格の高騰が長期化すれば資金繰りの悪化が心配される」(各種食品小売業)というコメントがあった。

## (1) 商工会地区の業況判断DI

<図1-1> (岡山県) 商



## サービス業 「業況判断DI」は、-16.6、対前期比33.4ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転、不变が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上(収入)額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが増加(好転)した。

調査対象企業から、「今年のGWは、コロナ前のように忙しかった。県外からの客も多かった」(ラーメン店)、「コロナ流行以降、規制なしのGWで、客足が伸び売上が回復傾向」(他に分類されない飲食店)、「来店回数の減少と仕入価格の上昇が見られる」(美容業)というコメントがあった。

### 商工会地区の業況DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和3年 7月～9月	-31.1	2.4	-23.4	-48.1	-44.4
令和3年 10月～12月	-23.3	-14.3	-6.6	-31.5	-31.5
令和4年 1月～3月	-29.4	-7.2	0.0	-42.5	-50.0
令和4年 4月～6月	-15.1	4.8	-6.7	-34.0	-16.6
令和4年 7月～9月 (予想)	-14.0	7.2	-10.0	-34.0	-13.0

☀ 快晴 : DI 50. 1～ 100. 0

☁ 曇り : DI - 0. 1～ - 15. 0

☂ 曇り : DI - 30. 1～ - 50. 0

☀ 晴れ : DI 0～ 50. 0

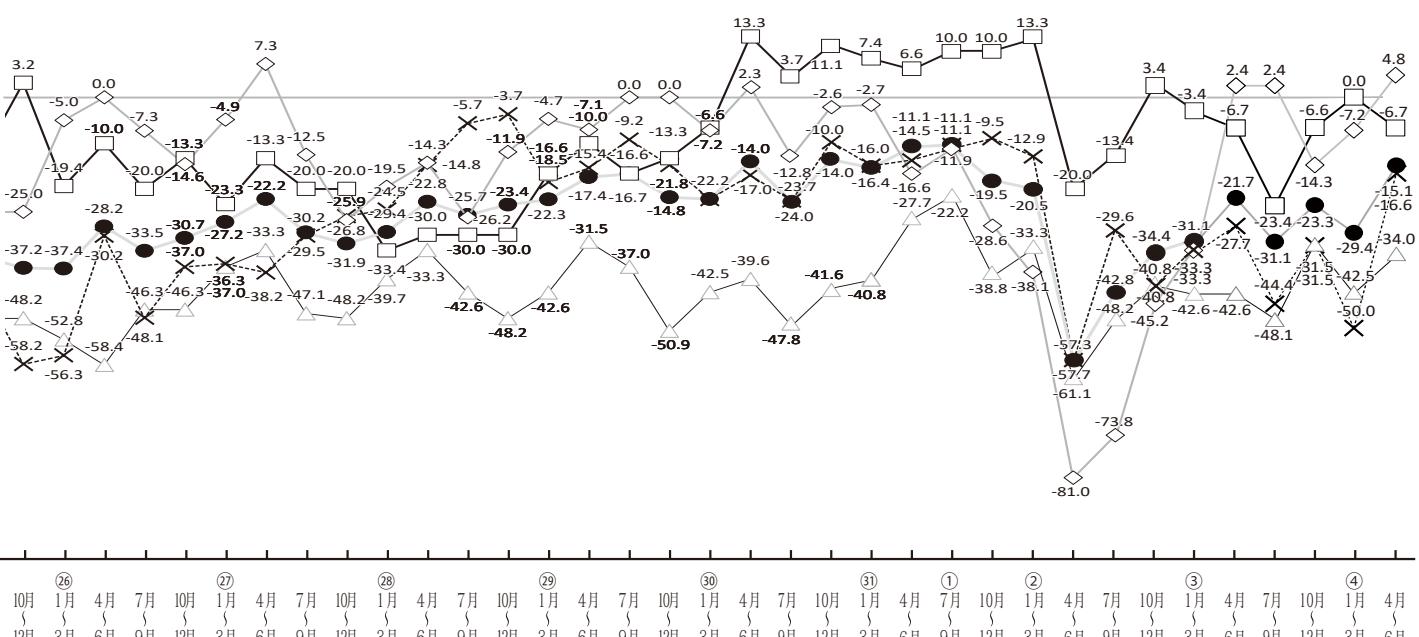
☁ 曇り : DI - 15. 1～ - 30. 0

☂ 雨 : DI - 50. 1～ - 100. 0

### 工会地区の業況判断DI

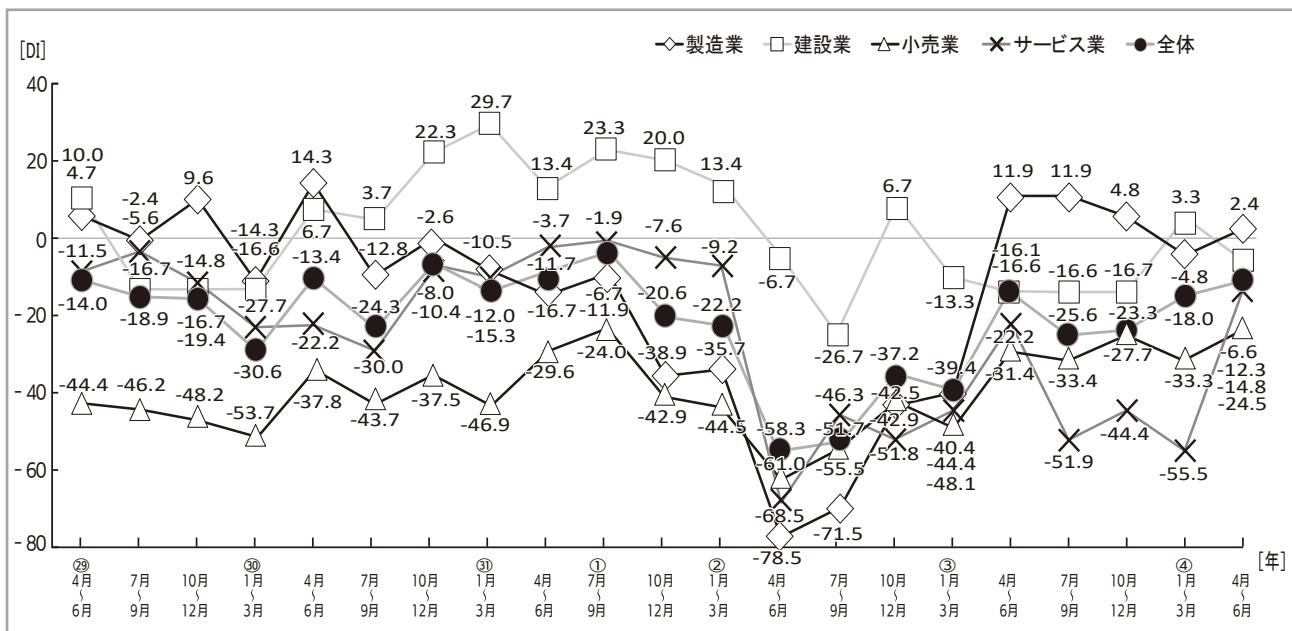
△ 製造業 □ 建設業 ▲ 小売業 × サービス業 ● 全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

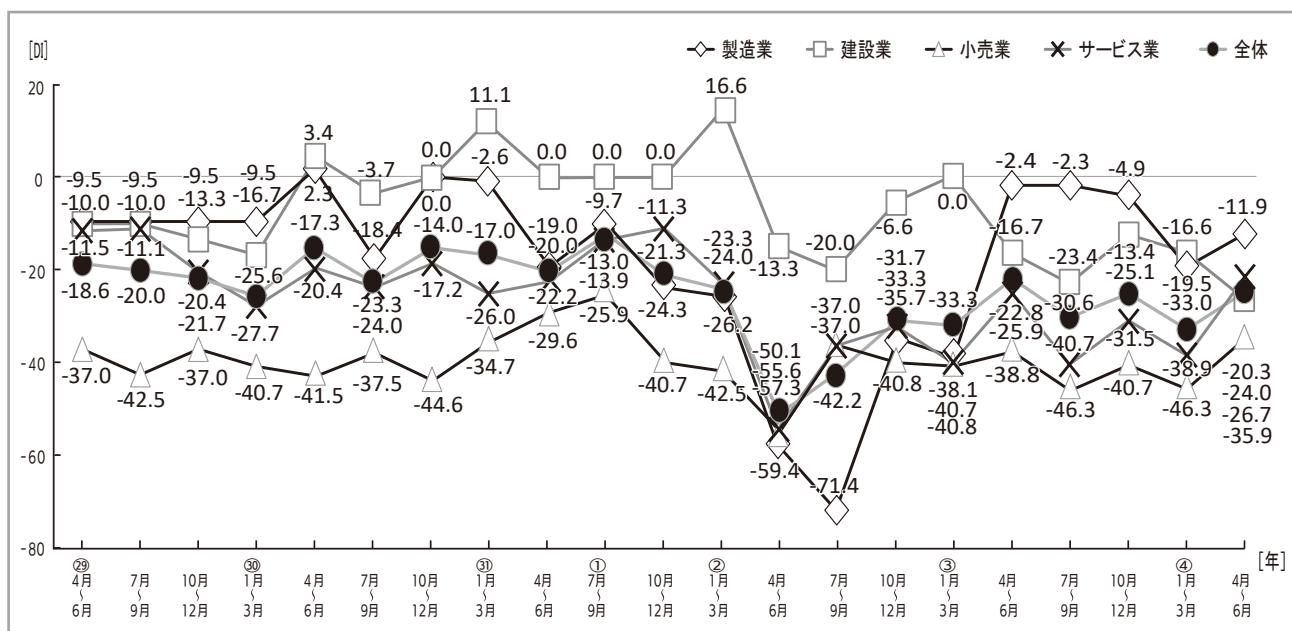


## (2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

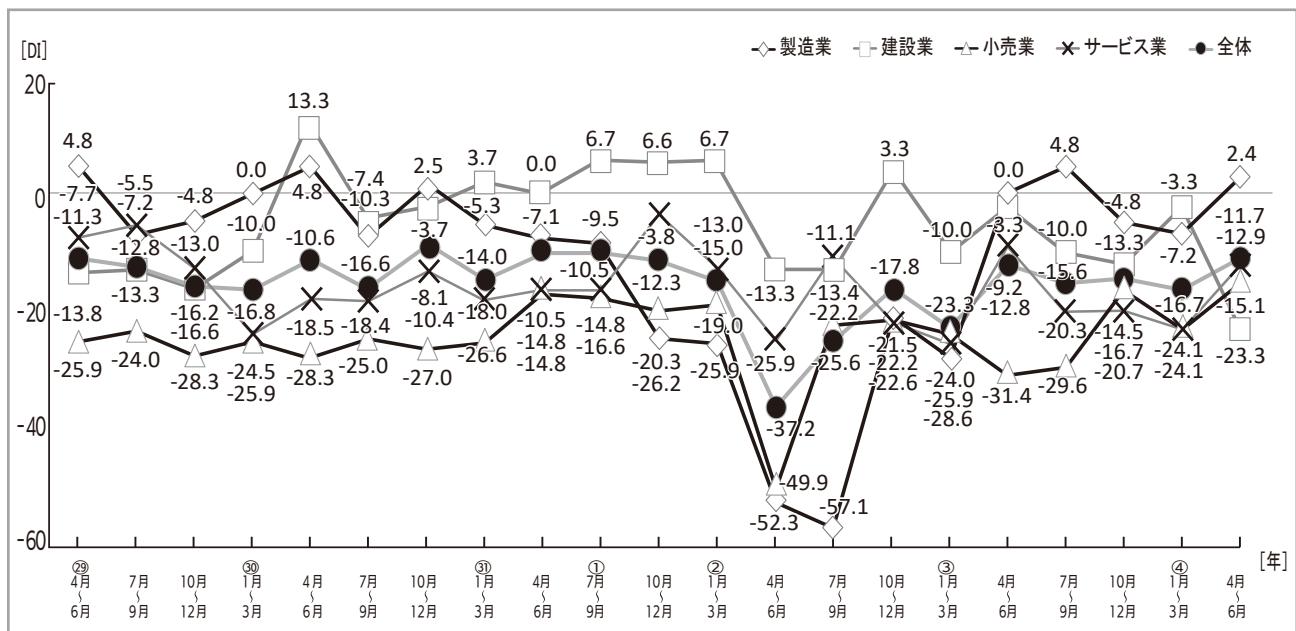
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移 -前年同期比-



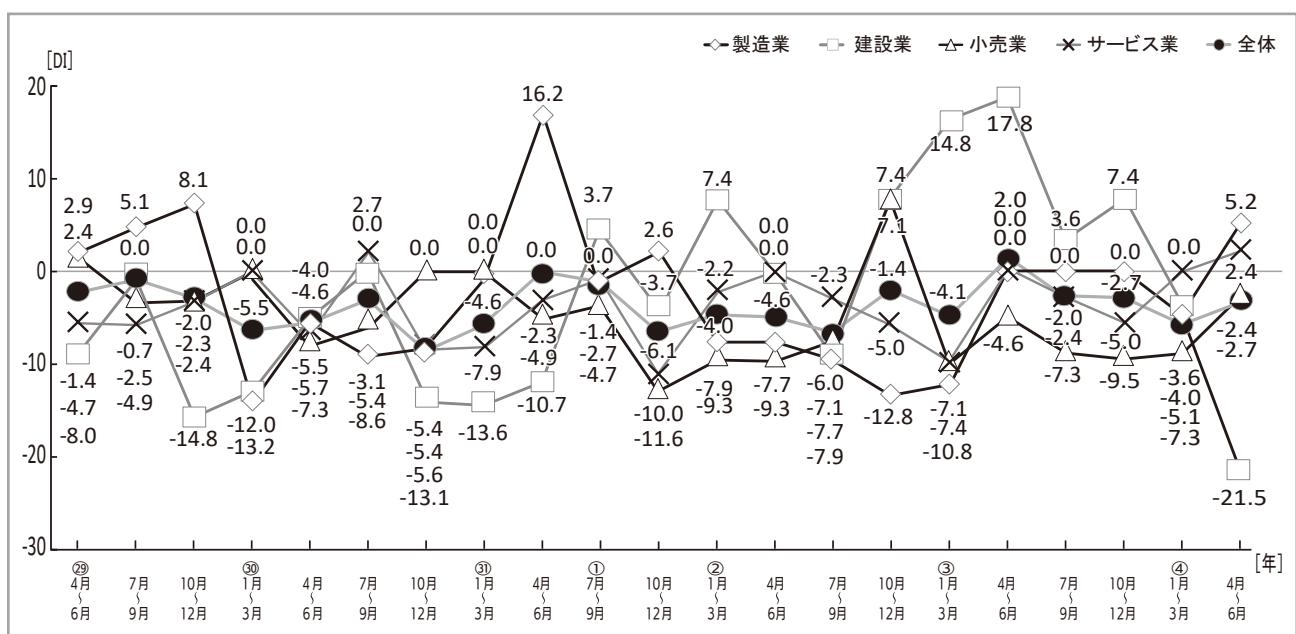
<図1-3> (岡山県) 採算の推移 -前年同期比-



<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移 ー前年同期比ー



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移 ー前年同期比ー



## 製造業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加ー減少)は、(前期-4.8)→2.4 (前期差7.2ポイント増)と増加した。来期のD I (増加ー減少)は、今期比2.4ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転ー悪化)は、(前期-19.5)→-11.9 (前期差7.6ポイント増)と好転した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲7.2ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転ー悪化)は、(前期-7.2)→2.4 (前期差9.6ポイント増)と好転した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲12.0ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇ー低下)は、(前期54.2)→77.1 (前期差22.9ポイント増)と上昇した。

「売上(加工)単価」D I (上昇ー低下)は、(前期2.4)→30.9 (前期差28.5ポイント増)と上昇した。

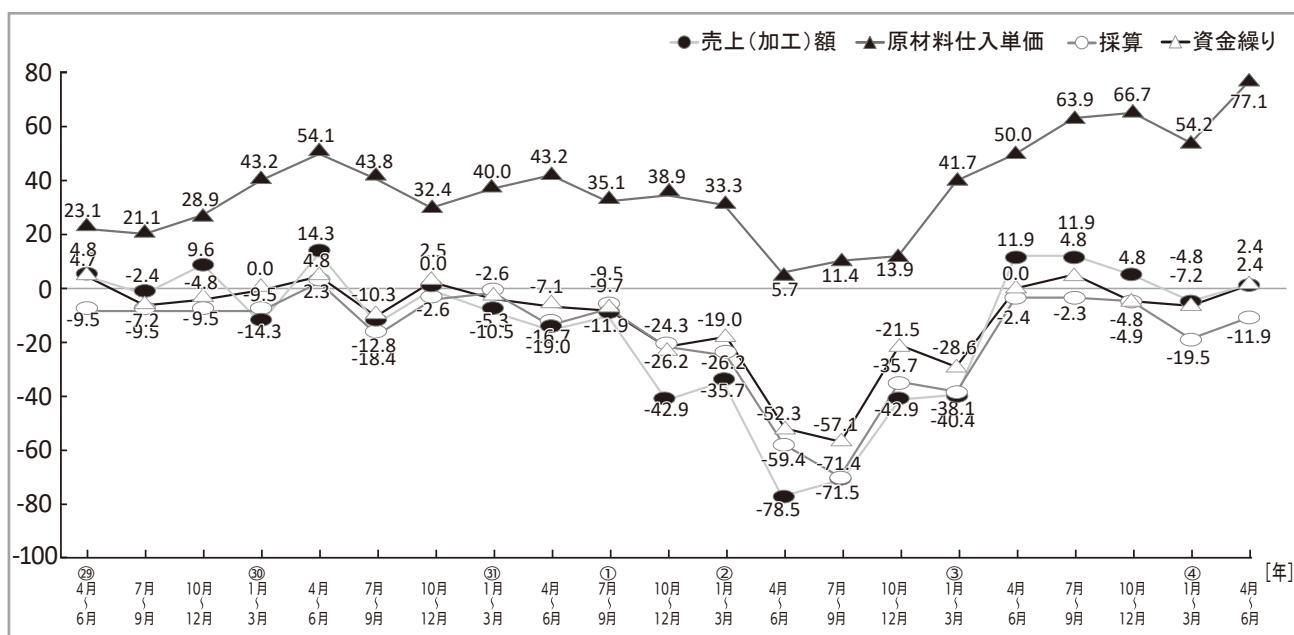
「売上(加工)数量」D I (増加ー減少)は、(前期-9.6)→4.7 (前期差14.3ポイント増)と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(35.9%)、第2位は「需要の停滞」(15.4%)、第3位は「生産設備の不足・老朽化」、「従業員の確保難」(10.3%)、第5位は「原材料の不足」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」(5.1%)である。

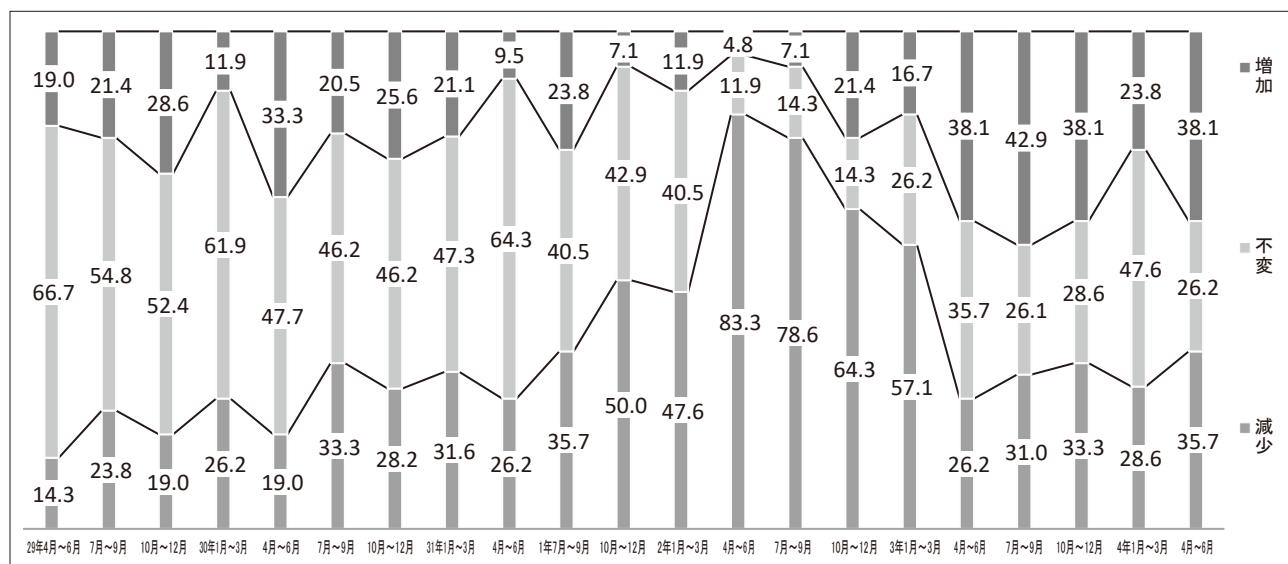
### (1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

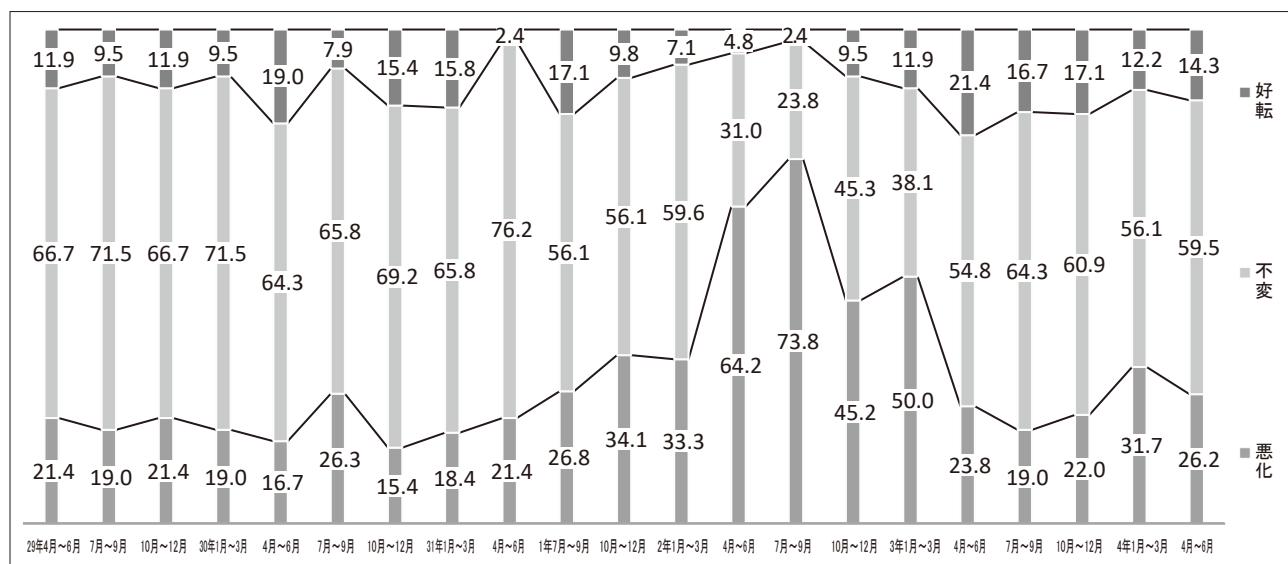


## (2) 主要3項目の状況

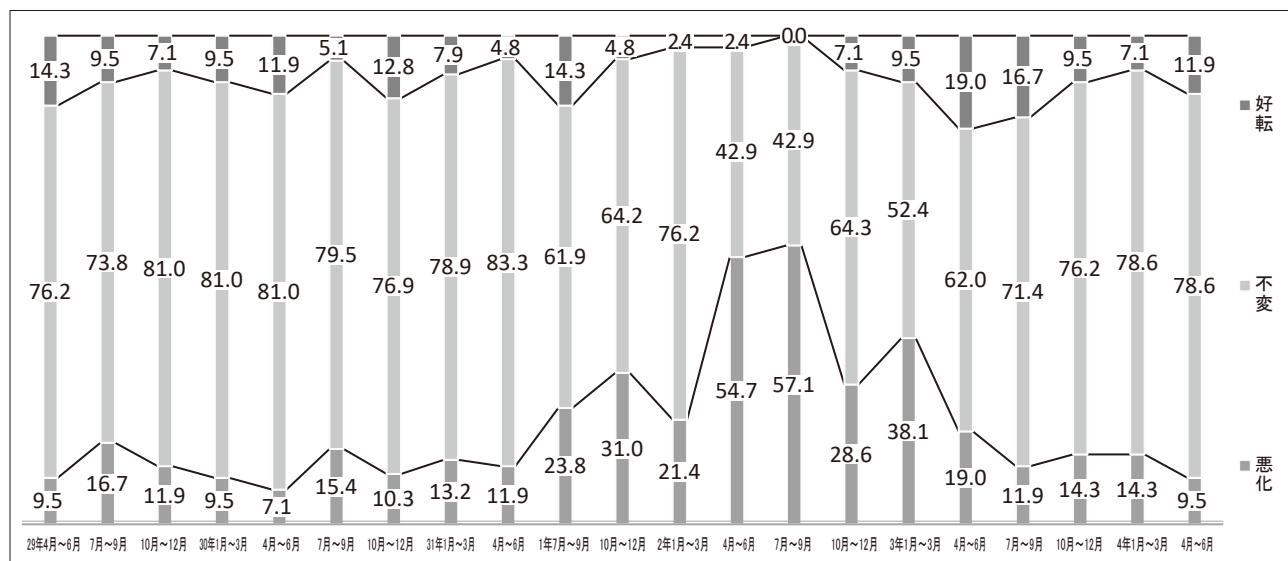
<図2-2> (岡山県) 売上(加工)額の状況 ー前年同期比ー



<図2-3> (岡山県) 採算の状況 ー前年同期比ー

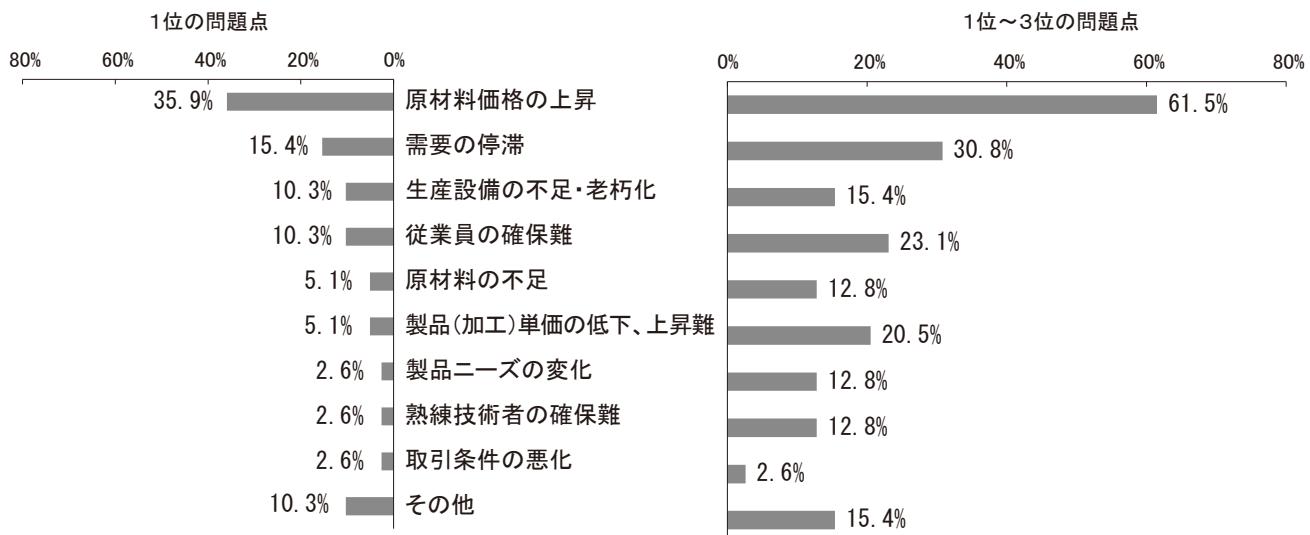


<図2-4> (岡山県) 資金繰りの状況 ー前年同期比ー



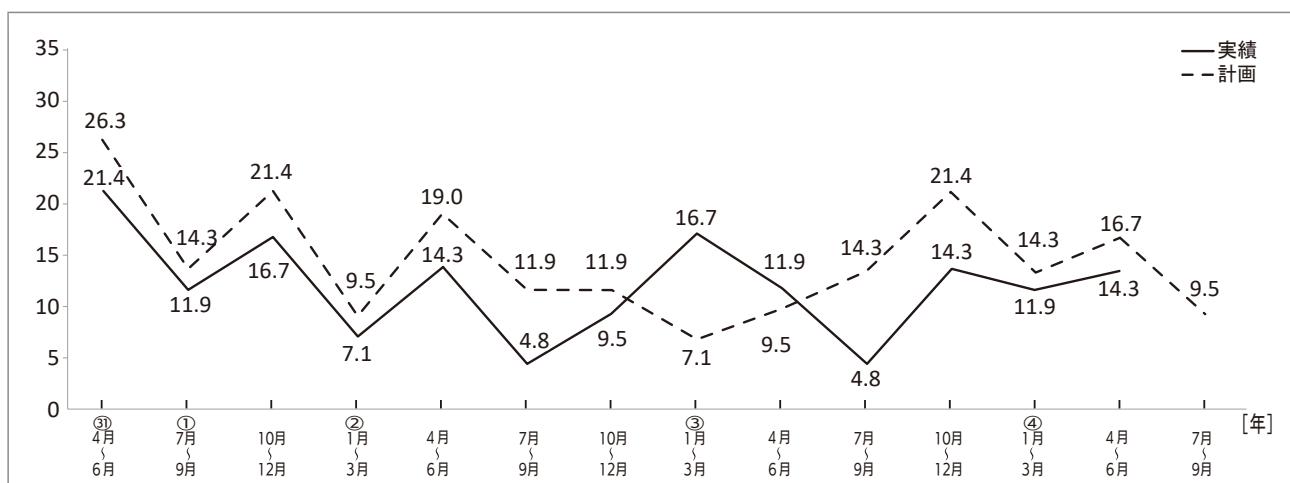
### (3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

	31年 4月 ~6月	元年 7月 ~9月	元年 10月 ~12月	2年 1月 ~3月	2年 4月 ~6月	2年 7月 ~9月	2年 10月 ~12月	3年 1月 ~3月	3年 4月 ~6月	3年 7月 ~9月	3年 10月 ~12月	4年 1月 ~3月	4年 4月 ~6月	4年 7月 ~9月
実施している 計画している	21.4 26.3	11.9 14.3	16.7 21.4	7.1 9.5	14.3 19.0	4.8 11.9	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 14.3	9.5 16.7
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
工場建物	11.1 20.0	20.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 28.6
生産設備	22.2 60.0	40.0 100.0	85.7 88.9	66.7 75.0	33.3 25.0	50.0 80.0	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	20.0 100.0	33.3 57.1	75.0
車両・運搬具	44.4 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	33.3 16.7	40.0 0.0	33.3 0.0	0.0 28.6
付帯施設	11.1 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	33.3 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	50.0 66.7	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	0.0 0.0
OA機器	33.3 10.0	20.0 16.7	14.3 11.1	33.3 25.0	33.3 0.0	0.0 40.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 0.0	16.7 16.7	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0
福利厚生施設	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	33.3 16.7	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 14.3
その他	0.0 10.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0
実施していない 計画していない	78.6 73.7	88.1 85.7	83.3 78.6	92.9 90.5	85.7 81.0	95.2 88.1	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 85.7	88.1 78.6	85.7 85.7	83.3 90.5

## (5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和4年4月~6月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)	
売上(加工)額	今期	38.1	26.2	35.7	2.4
	前期	23.8	47.6	28.6	-4.8
	今期-前期	14.3	-21.4	7.1	7.2
	来期	31.0	42.8	26.2	4.8
	来期-今期	-7.1	16.6	-9.5	2.4
輸出額	今期	11.1	88.9	0.0	11.1
	前期	0.0	91.7	8.3	-8.3
	今期-前期	11.1	-2.8	-8.3	19.4
売上(加工)単価	今期	33.3	64.3	2.4	30.9
	前期	14.3	73.8	11.9	2.4
	今期-前期	19.0	-9.5	-9.5	28.5
売上(加工)数量	今期	35.7	33.3	31.0	4.7
	前期	19.0	52.4	28.6	-9.6
	今期-前期	16.7	-19.1	2.4	14.3
原材料仕入単価	今期	77.1	22.9	0.0	77.1
	前期	57.1	40.0	2.9	54.2
	今期-前期	20.0	-17.1	-2.9	22.9
原材料在庫数量	今期	14.3	80.0	5.7	8.6
	前期	11.8	79.4	8.8	3.0
	今期-前期	2.5	0.6	-3.1	5.6
製品在庫数量	今期	0.0	97.1	2.9	-2.9
	前期	2.9	80.0	17.1	-14.2
	今期-前期	-2.9	17.1	-14.2	11.3
採算(経常利益)	今期	14.3	59.5	26.2	-11.9
	前期	12.2	56.1	31.7	-19.5
	今期-前期	2.1	3.4	-5.5	7.6
	来期	11.9	57.1	31.0	-19.1
	来期-今期	-2.4	-2.4	4.8	-7.2
引合い	今期	27.5	52.5	20.0	7.5
	前期	20.0	62.5	17.5	2.5
	今期-前期	7.5	-10.0	2.5	5.0
受注残	今期	12.2	70.7	17.1	-4.9
	前期	9.8	68.2	22.0	-12.2
	今期-前期	2.4	2.5	-4.9	7.3
従業員 (含臨時・パート)	今期	10.5	84.2	5.3	5.2
	前期	2.6	89.7	7.7	-5.1
	今期-前期	7.9	-5.5	-2.4	10.3
外部人材 (請負・派遣)	今期	5.9	94.1	0.0	5.9
	前期	5.0	90.0	5.0	0.0
	今期-前期	0.9	4.1	-5.0	5.9
設備稼働率	今期	24.4	53.6	22.0	2.4
	前期	12.2	65.8	22.0	-9.8
	今期-前期	12.2	-12.2	0.0	12.2
業況(自社)	今期	26.2	52.4	21.4	4.8
	前期	19.0	54.8	26.2	-7.2
	今期-前期	7.2	-2.4	-4.8	12.0
	来期	28.6	50.0	21.4	7.2
	来期-今期	2.4	-2.4	0.0	2.4
資金繰り	今期	11.9	78.6	9.5	2.4
	前期	7.1	78.6	14.3	-7.2
	今期-前期	4.8	0.0	-4.8	9.6
	来期	7.1	76.2	16.7	-9.6
	来期-今期	-4.8	-2.4	7.2	-12.0

## 建設業の景況

### 1) 主要項目の動き

「完工工事額（請負工事）」DI（増加ー減少）は、（前期3. 3）→-6. 6（前期差9. 9ポイント減）と減少した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比6. 6ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、（前期-16. 6）→-26. 7（前期差10. 1ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比16. 7ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、（前期-3. 3）→-23. 3（前期差20. 0ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比13. 3ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」DI（上昇ー低下）は、（前期6. 6. 7）→79. 3（前期差12. 6ポイント増）と上昇した。

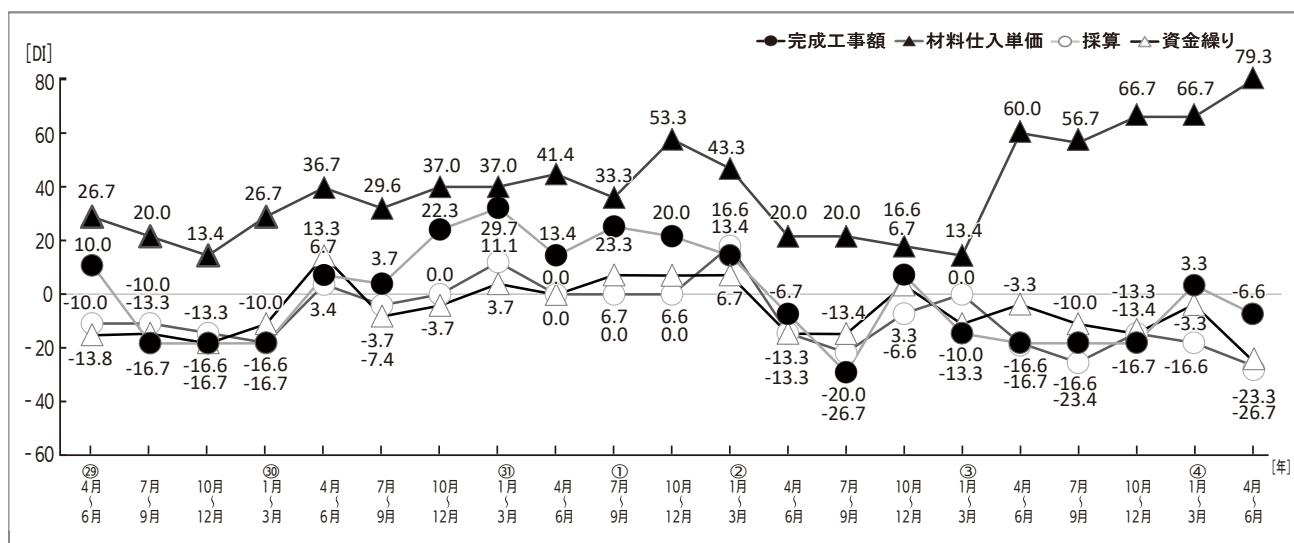
「受注額（新規契約工事）」DI（増加ー減少）は、（前期6. 6）→-6. 6（前期差13. 2ポイント減）と減少した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（37. 9%）、第2位は「下請け価格の上昇」（13. 8%）、第3位は「従業員の確保難」（10. 3%）、第4位は「民間需要の停滞」、「材料の入手難」（6. 9%）である。

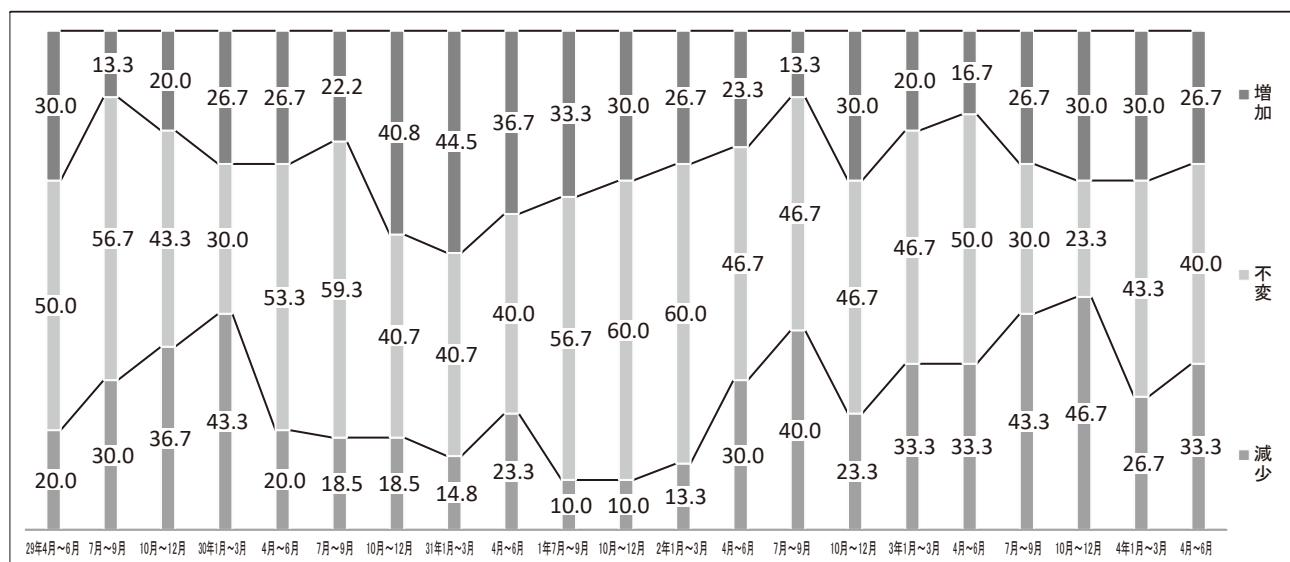
### （1）主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移　一前年同期比一

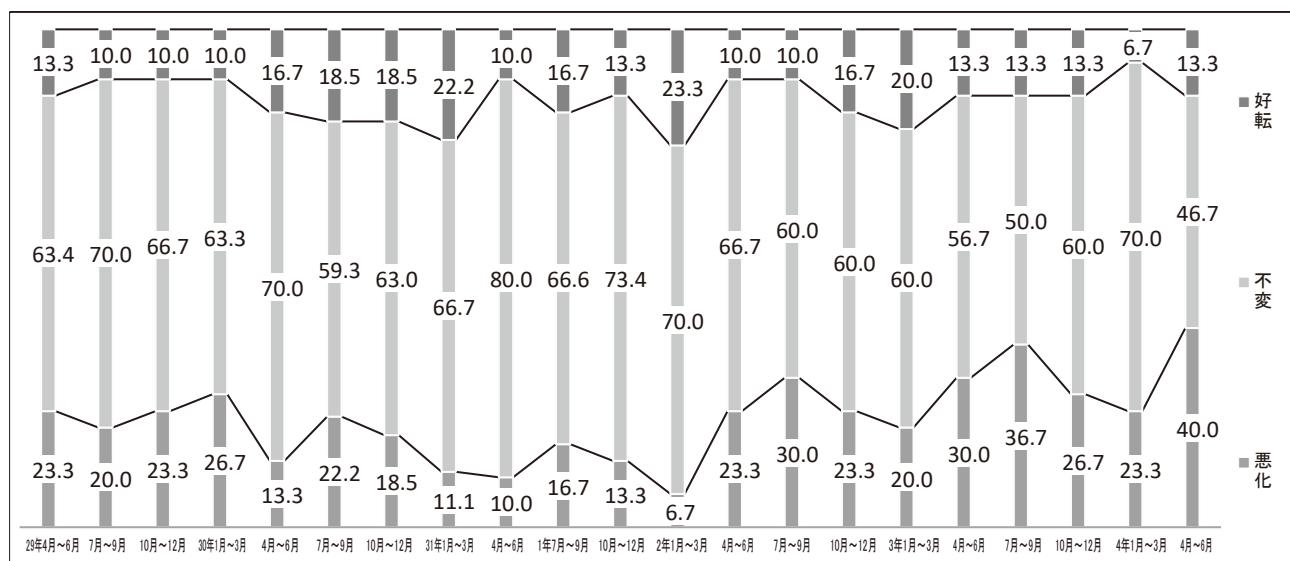


## (2) 主要3項目の状況

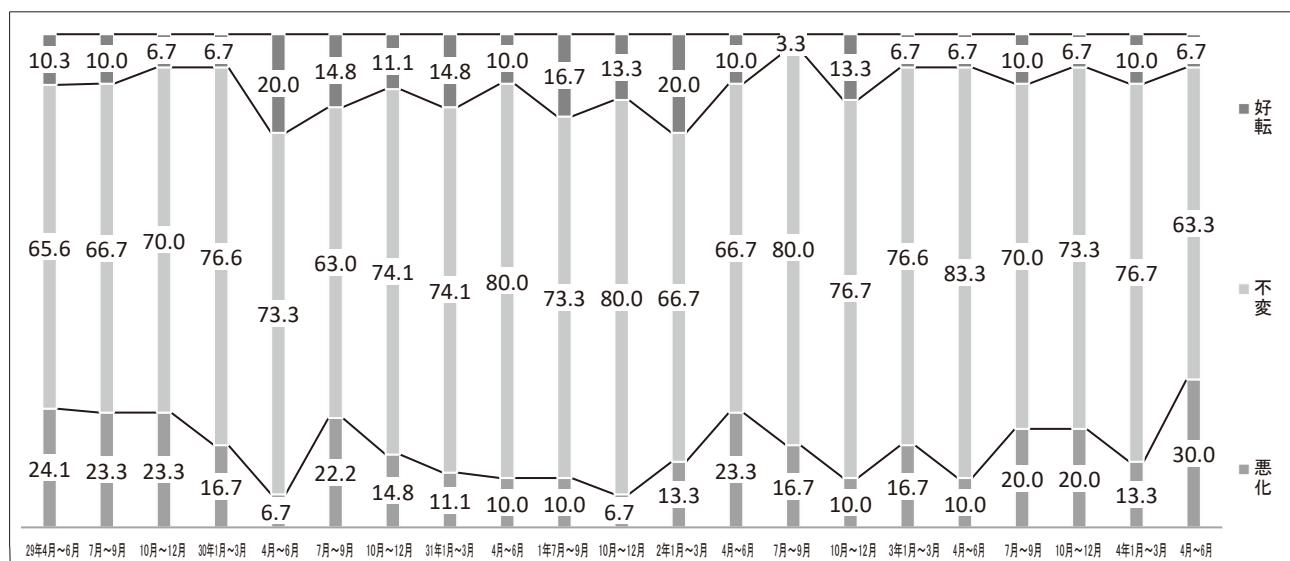
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況 ー前年同期比ー



<図3-3> (岡山県) 採算の状況 ー前年同期比ー

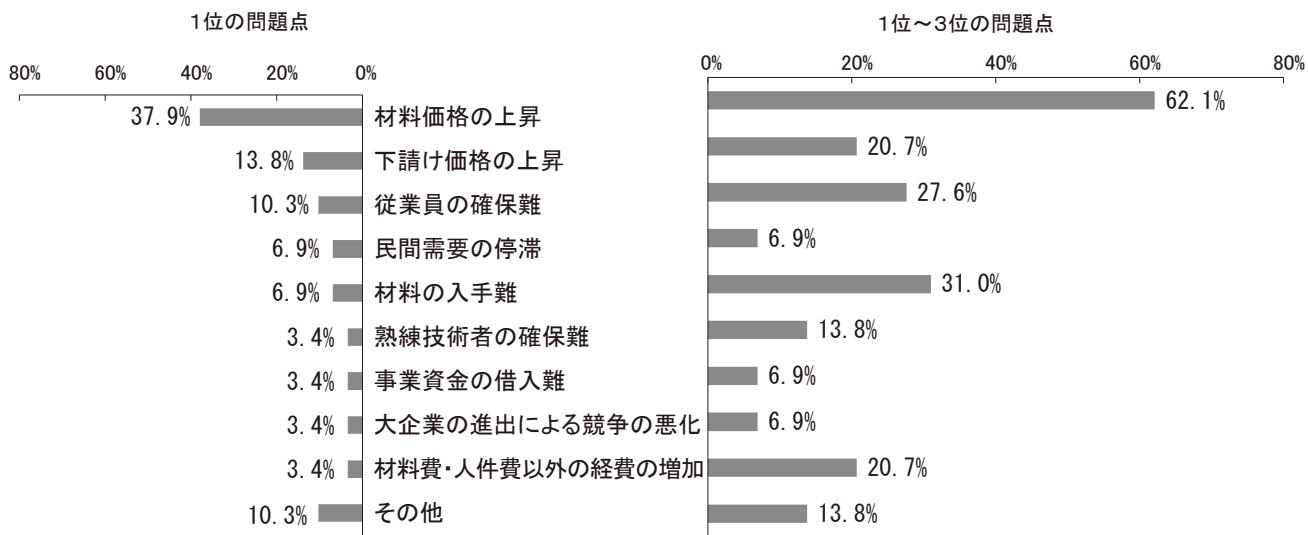


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況 ー前年同期比ー



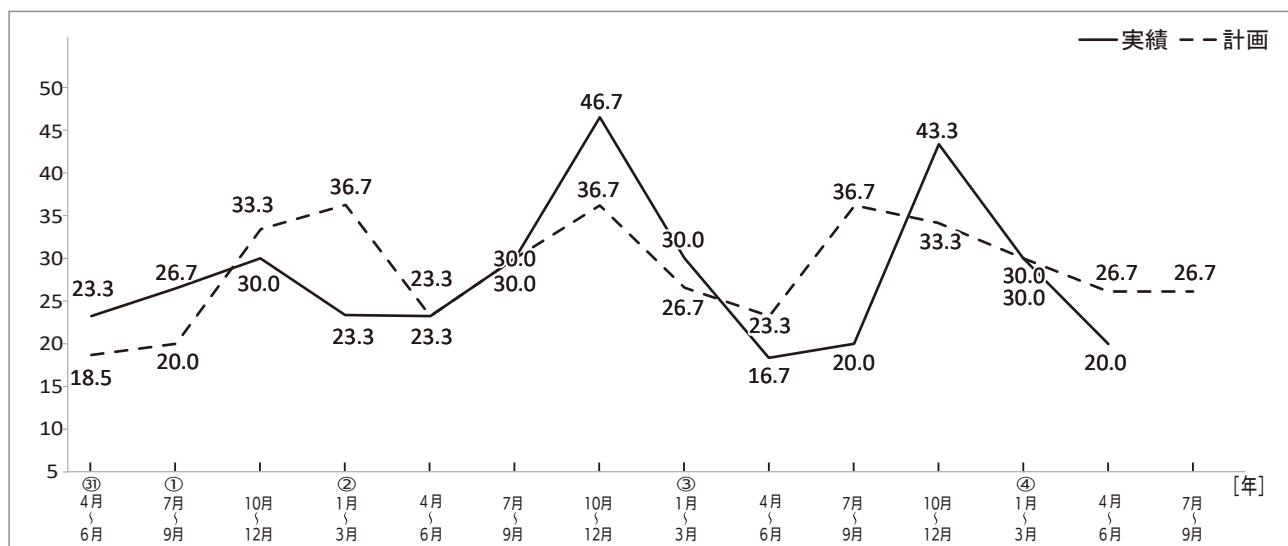
### (3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

	( %、上段：実施、下段：計画 )													
	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月
実施した 計画している	23.3 18.5	26.7 20.0	30.0 33.3	23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	
土地	0.0 20.0	25.0 16.7	22.2 20.0	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 20.0	16.7 22.2	25.0 37.5
建物	0.0 60.0	37.5 33.3	33.3 40.0	42.9 45.5	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 7.7	7.7 22.2	22.2 33.3	33.3 37.5	25.0 25.0
建設機械	71.4 20.0	37.5 33.3	11.1 20.0	42.9 9.1	42.9 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 33.3	55.6 33.3	33.3 20.0	25.0 37.5
車両・運搬具	28.6 60.0	37.5 33.3	22.2 30.0	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	33.3 12.5	33.3 37.5
付帯施設	0.0 40.0	12.5 0.0	11.1 20.0	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0
OA機器	14.3 40.0	25.0 16.7	22.2 0.0	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	22.2 10.0	50.0 0.0	25.0 50.0
福利厚生施設	0.0 20.0	12.5 50.0	0.0 20.0	0.0 9.1	14.3 14.3	0.0 0.0	11.1 9.1	0.0 0.0	11.1 0.0	0.0 9.1	33.3 10.0	7.7 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5
その他	14.3 0.0	12.5 10.0	22.2 9.1	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	40.0 9.1	16.7 9.1	15.4 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5
実施していない 計画していない	76.7 81.5	73.3 80.0	70.0 66.7	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	73.3

## (5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和4年4月~6月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
受注額 (新規契約工事)	今期	16.7	60.0	23.3	-6.6
	前期	23.3	60.0	16.7	6.6
	今期ー前期	-6.6	0.0	6.6	-13.2
完成工事額 (請負工事)	今期	26.7	40.0	33.3	-6.6
	前期	30.0	43.3	26.7	3.3
	今期ー前期	-3.3	-3.3	6.6	-9.9
	来期	26.7	46.6	26.7	0.0
	来期ー今期	0.0	6.6	-6.6	6.6
材料仕入単価	今期	79.3	20.7	0.0	79.3
	前期	66.7	33.3	0.0	66.7
	今期ー前期	12.6	-12.6	0.0	12.6
採算 (経常利益)	今期	13.3	46.7	40.0	-26.7
	前期	6.7	70.0	23.3	-16.6
	今期ー前期	6.6	-23.3	16.7	-10.1
	来期	13.3	63.4	23.3	-10.0
	来期ー今期	0.0	16.7	-16.7	16.7
引合い	今期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	前期	6.9	72.4	20.7	-13.8
	今期ー前期	3.1	0.9	-4.0	7.1
契約残 (未消化工事高)	今期	23.3	60.0	16.7	6.6
	前期	13.8	65.5	20.7	-6.9
	今期ー前期	9.5	-5.5	-4.0	13.5
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.1	64.3	28.6	-21.5
	前期	7.1	82.2	10.7	-3.6
	今期ー前期	0.0	-17.9	17.9	-17.9
外部人材 (請負・派遣)	今期	18.5	59.3	22.2	-3.7
	前期	7.7	80.8	11.5	-3.8
	今期ー前期	10.8	-21.5	10.7	0.1
業況 (自社)	今期	13.3	66.7	20.0	-6.7
	前期	20.0	60.0	20.0	0.0
	今期ー前期	-6.7	6.7	0.0	-6.7
	来期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	来期ー今期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
資金繰り	今期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	前期	10.0	76.7	13.3	-3.3
	今期ー前期	-3.3	-13.4	16.7	-20.0
	来期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	来期ー今期	3.3	6.7	-10.0	13.3

## 小売業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上額」DI（増加ー減少）は、(前期-33.3)→-24.5（前期差8.8ポイント増）と増加した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比5.7ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、(前期-46.3)→-35.9（前期差10.4ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比3.8ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、(前期-24.1)→-15.1（前期差9.0ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲5.6ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」DI（上昇ー低下）は、(前期44.4)→52.9（前期差8.5ポイント増）と上昇した。

「客単価」DI（上昇ー低下）は、(前期-31.4)→-22.2（前期差22.0ポイント増）と上昇した。

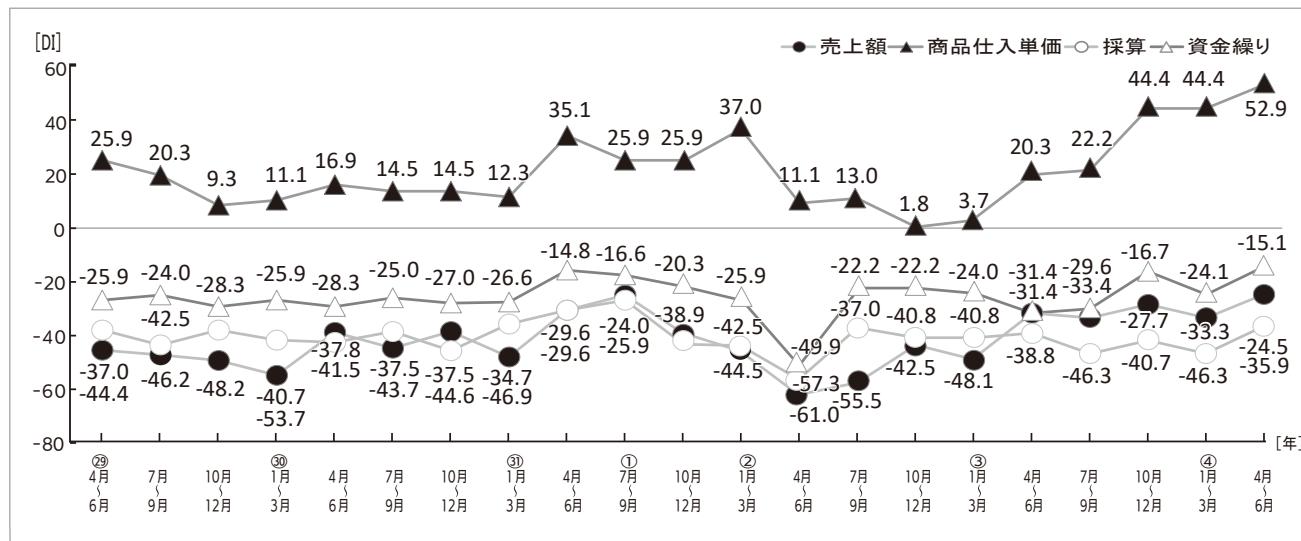
「客数」DI（増加ー減少）は、(前期-46.3)→-26.4（前期差19.9ポイント増）と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」(22.6%)、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」(17.0%)、第3位は「需要の停滞」(15.1%)、第4位は「他地域への購買力の流出」(13.2%)、第5位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」(11.3%)である。

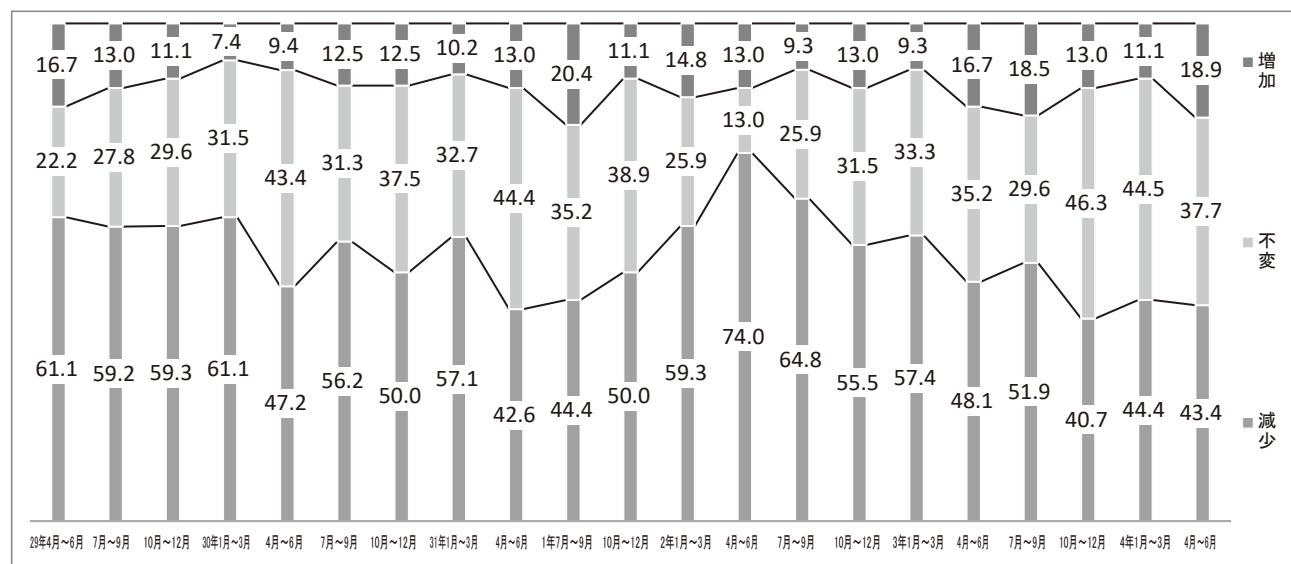
### (1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

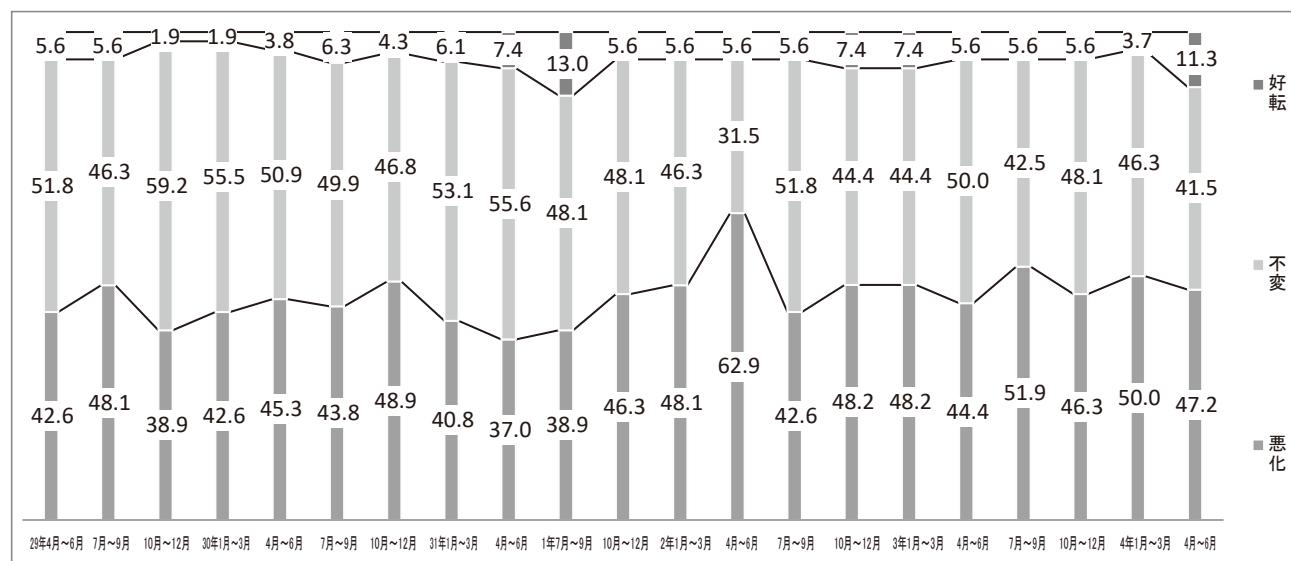


## (2) 主要3項目の状況

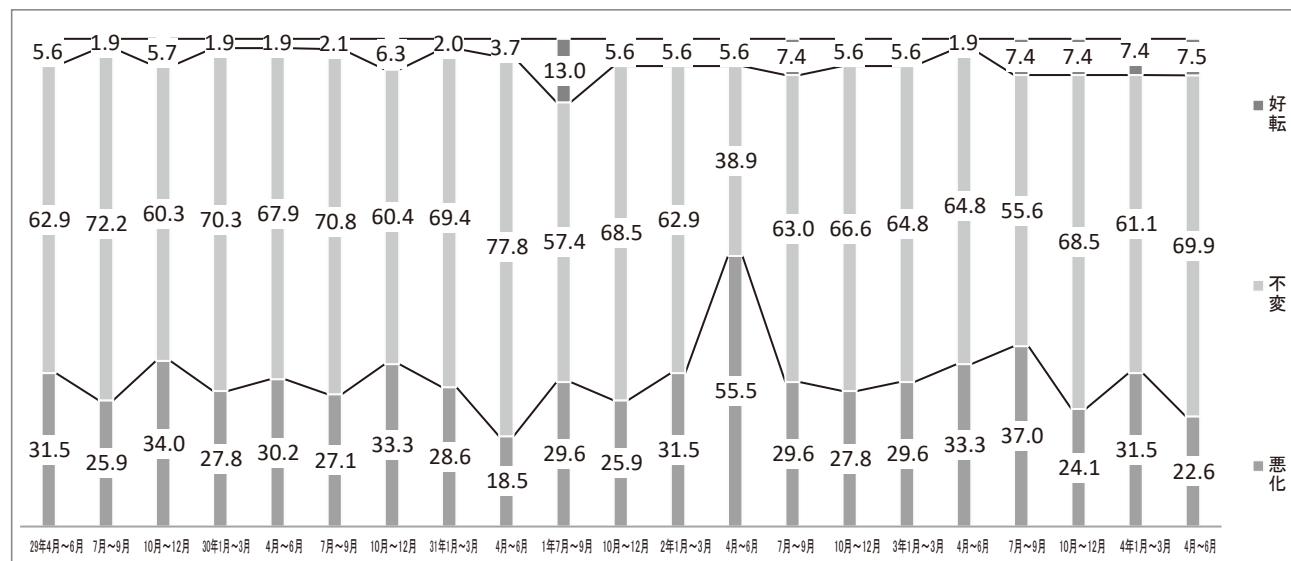
<図4-2> (岡山県) 売上額の状況 一前年同期比一



<図4-3> (岡山県) 採算の状況 一前年同期比一

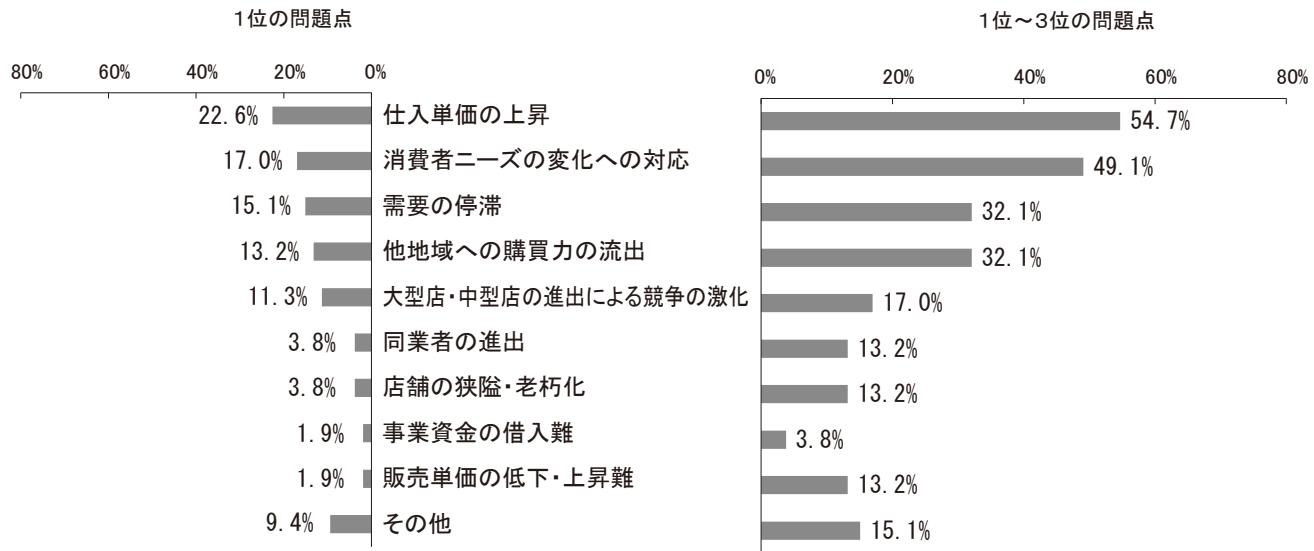


<図4-4> (岡山県) 資金繰りの状況 一前年同期比一



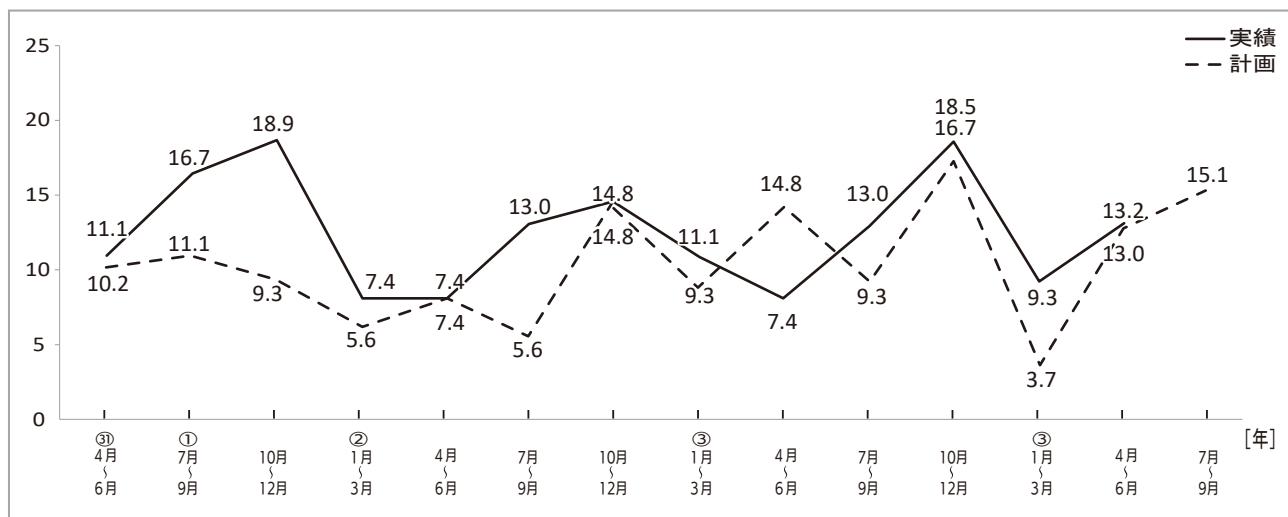
### (3) 経営上の問題点の状況

<図4-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図4-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表4-1> (岡山県) 新規設備投資

	( %、上段：実施、下段：計画 )													
	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月
実施している	11.1 10.2	16.7 11.1	18.9 9.3	7.4 5.6	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	15.1
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0
店舗	0.0 40.0	33.3 0.0	30.0 20.0	25.0 0.0	25.0 0.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 0.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	12.5
販売設備	33.3 40.0	11.1 66.7	30.0 0.0	50.0 50.0	25.0 50.0	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	50.0
車両・運搬具	33.3 60.0	11.1 33.3	10.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	0.0
付帯施設	16.7 0.0	33.3 0.0	0.0 33.3	25.0 25.0	50.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	14.3 12.5	
OA機器	66.7 20.0	22.2 16.7	20.0 20.0	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 0.0	50.0 12.5	42.9 20.0	50.0 37.5	10.0 40.0	20.0 22.2	14.3 50.0	14.3 14.3	37.5
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 0.0	22.2 40.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 20.0	0.0 11.1	14.3 50.0	14.3 14.3	0.0
実施していない 計画していない	88.9 89.8	83.3 88.9	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	84.9

## (5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和4年4月~6月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上額	今期	18.9	37.7	43.4	-24.5
	前期	11.1	44.5	44.4	-33.3
	今期一前期	7.8	-6.8	-1.0	8.8
	来期	18.9	43.4	37.7	-18.8
	来期一今期	0.0	5.7	-5.7	5.7
客単価	今期	18.9	52.8	28.3	-9.4
	前期	5.6	57.4	37.0	-31.4
	今期一前期	13.3	-4.6	-8.7	22.0
客数	今期	15.1	43.4	41.5	-26.4
	前期	7.4	38.9	53.7	-46.3
	今期一前期	7.7	4.5	-12.2	19.9
商品仕入単価	今期	62.3	28.3	9.4	52.9
	前期	53.7	37.0	9.3	44.4
	今期一前期	8.6	-8.7	0.1	8.5
商品仕入額	今期	41.5	35.9	22.6	18.9
	前期	29.6	42.6	27.8	1.8
	今期一前期	11.9	-6.7	-5.2	17.1
商品在庫数量	今期	15.4	61.5	23.1	-7.7
	前期	5.6	66.6	27.8	-22.2
	今期一前期	9.8	-5.1	-4.7	14.5
採算(経常利益)	今期	11.3	41.5	47.2	-35.9
	前期	3.7	46.3	50.0	-46.3
	今期一前期	7.6	-4.8	-2.8	10.4
	来期	7.5	52.9	39.6	-32.1
	来期一今期	-3.8	11.4	-7.6	3.8
従業員 (含臨時・パート)	今期	9.5	78.6	11.9	-2.4
	前期	4.9	82.9	12.2	-7.3
	今期一前期	4.6	-4.3	-0.3	4.9
外部人材 (請負・派遣)	今期	12.0	88.0	0.0	12.0
	前期	0.0	92.3	7.7	-7.7
	今期一前期	12.0	-4.3	-7.7	19.7
業況(自社)	今期	9.4	47.2	43.4	-34.0
	前期	5.6	46.3	48.1	-42.5
	今期一前期	3.8	0.9	-4.7	8.5
	来期	9.4	47.2	43.4	-34.0
	来期一今期	0.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	今期	7.5	69.9	22.6	-15.1
	前期	7.4	61.1	31.5	-24.1
	今期一前期	0.1	8.8	-8.9	9.0
	来期	5.7	67.9	26.4	-20.7
	来期一今期	-1.8	-2.0	3.8	-5.6

## サービス業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」DI（増加ー減少）は、（前期-55.5）→-14.8（前期差40.7ポイント増）と增加了。来期のDI（増加ー減少）は、今期比11.1ポイントの增加を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、（前期-38.9）→-20.3（前期差18.6ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比5.5ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、（前期-24.1）→-12.9（前期差11.2ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」DI（上昇ー低下）は、（前期22.2）→42.5（前期差20.3ポイント増）と上昇した。

「客単価」DI（上昇ー低下）は、（前期-20.3）→-1.9（前期差18.4ポイント増）と上昇した。

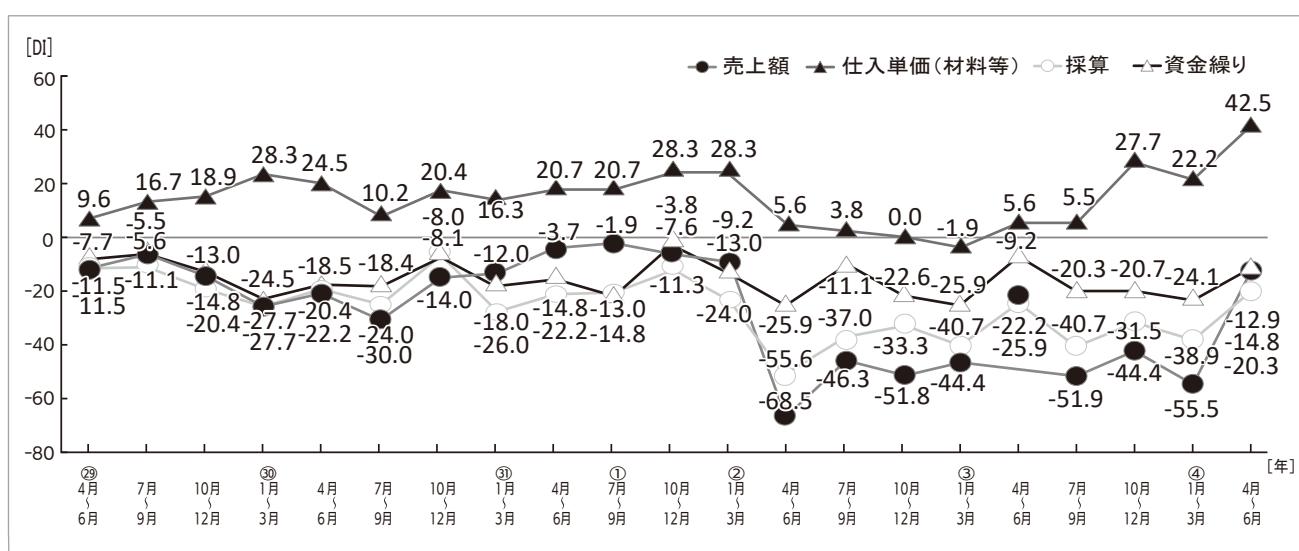
「利用客数」DI（増加ー減少）は、（前期-51.9）→-20.7（前期差35.3ポイント増）と增加了。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」、「材料等仕入単価の上昇」（22.2%）、第3位は「利用者ニーズの変化」（13.3%）、第4位は「人件費以外の経費の増加」（8.9%）、第5位は「従業員の確保難」（6.7%）である。

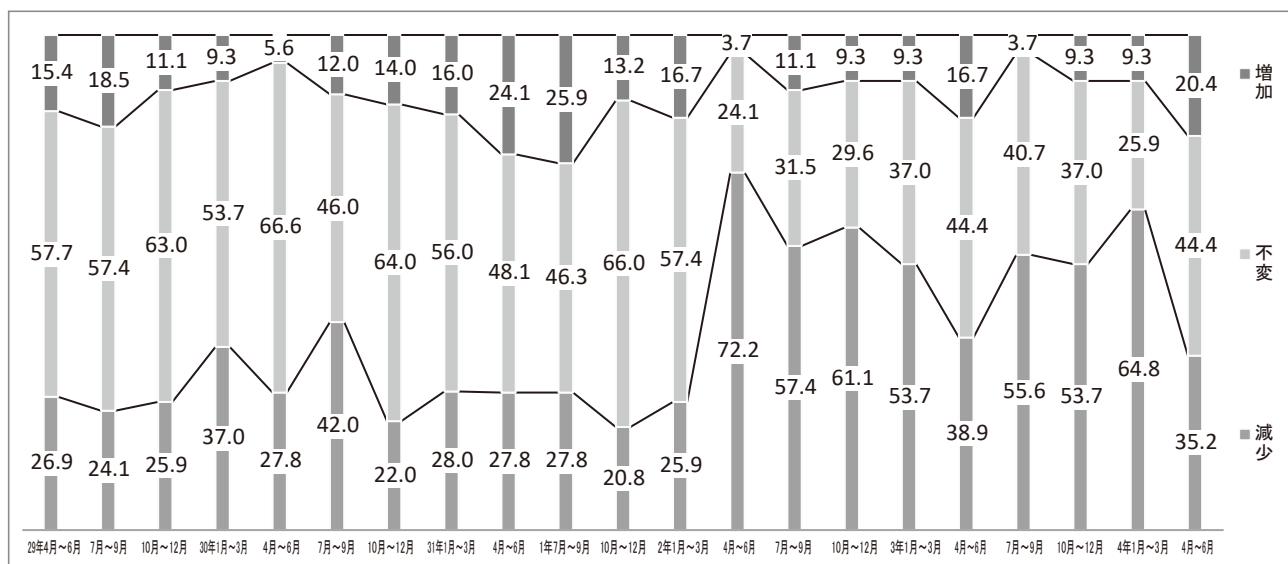
### (1) 主要項目の動き

<図5-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

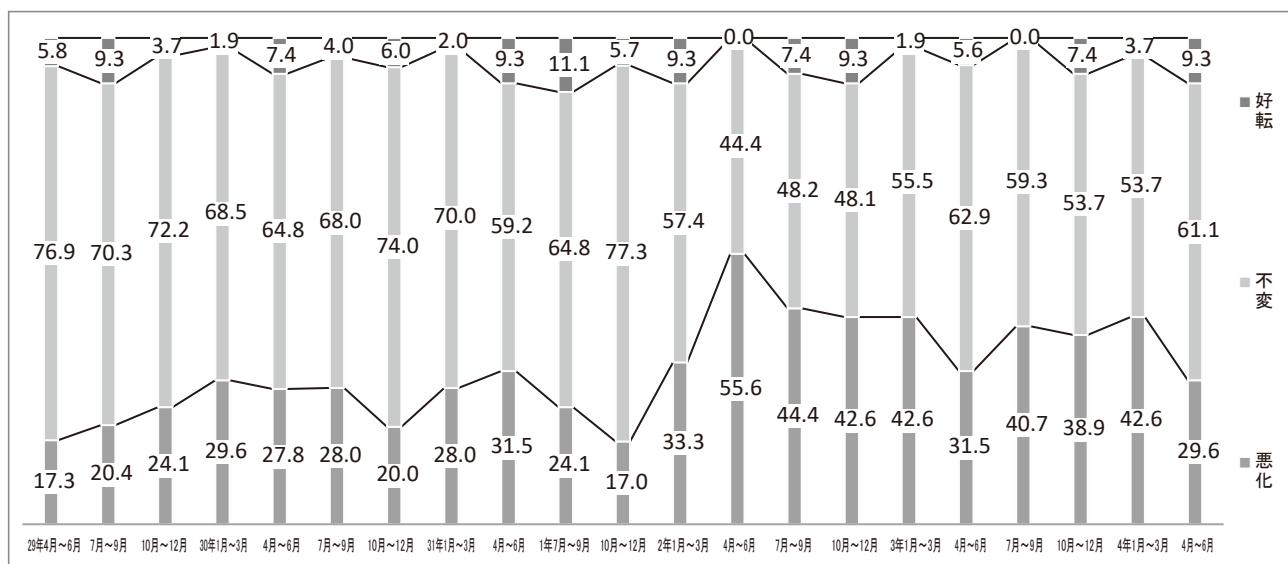


## (2) 主要3項目の状況

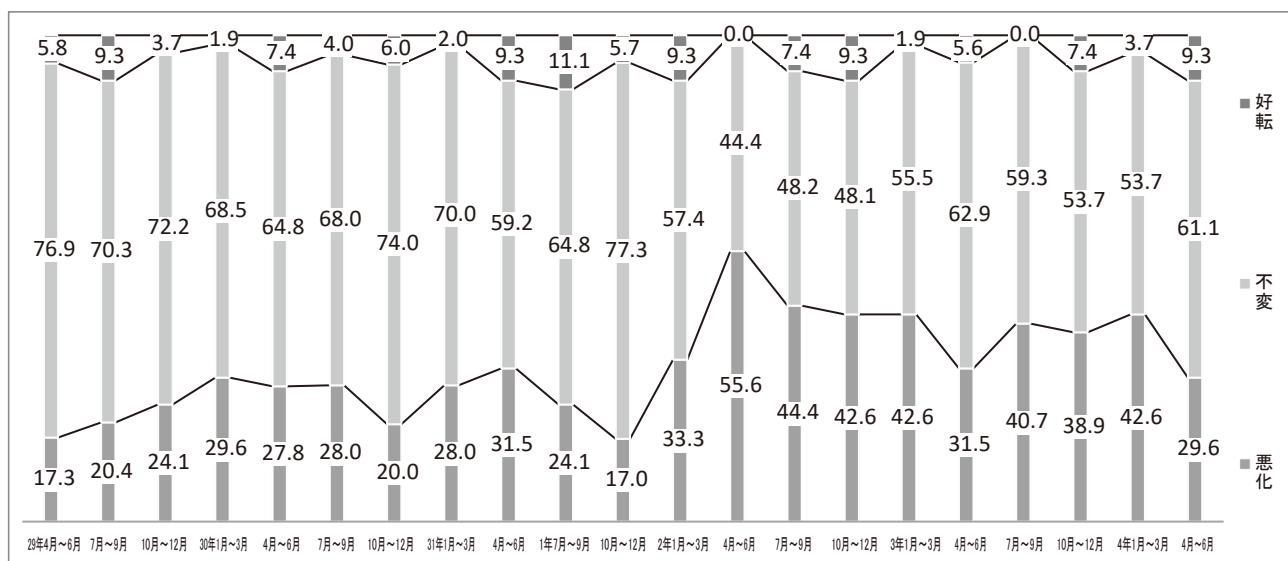
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況 -前年同期比-



<図5-3> (岡山県) 採算の状況 -前年同期比-

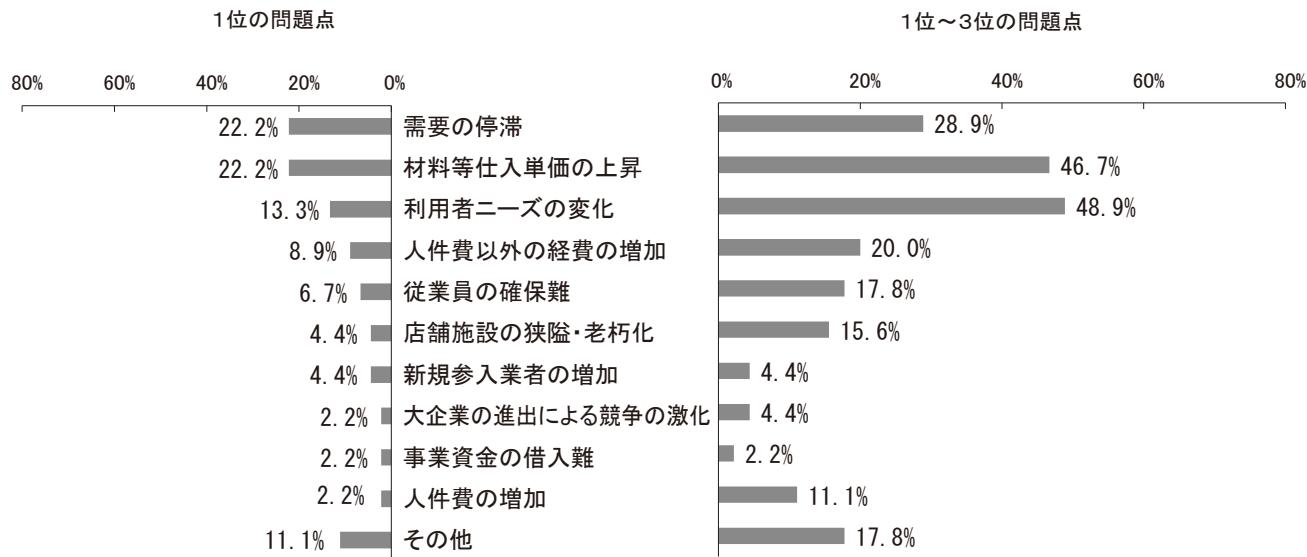


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況 -前年同期比-



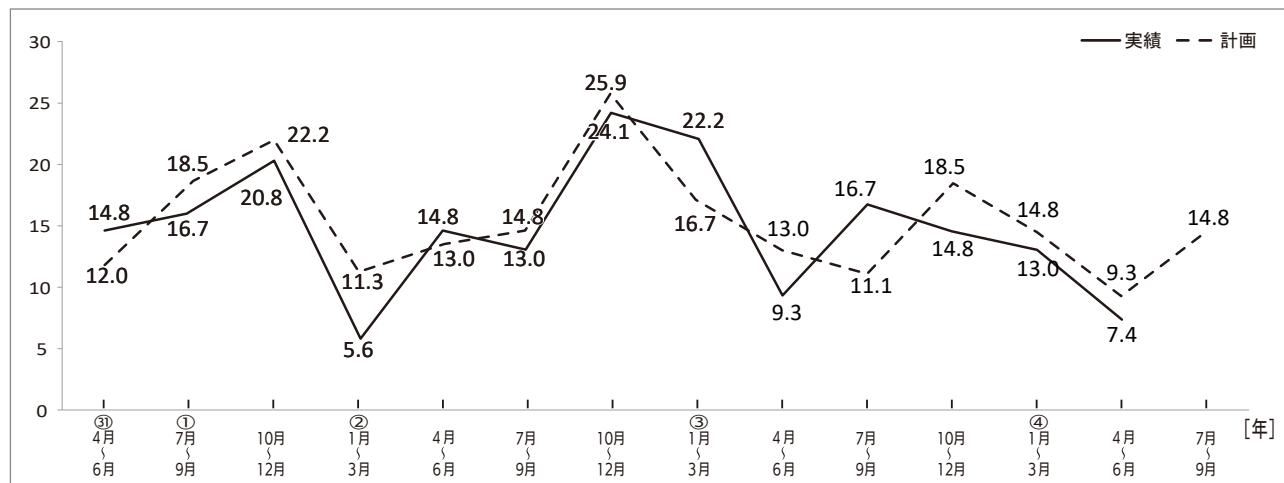
### (3) 経営上の問題点の状況

<図5-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図5-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表5-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資														(%, 上段: 実施、下段: 計画)			
	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月			
実施している	14.8 12.0	16.7 18.5	20.8 22.2	5.6 11.3	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 10.0	13.0 18.5	14.8 14.8	7.4 9.3	14.8 14.8		
土地	12.5 0.0	0.0 10.0	9.1 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0		
建物	37.5 50.0	22.2 40.0	18.2 25.0	0.0 50.0	25.0 42.9	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0 25.0	0.0 50.0	0.0 0.0		
サービス	37.5 33.3	22.2 30.0	27.3 0.0	66.7 33.3	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 42.9	60.0 66.7	55.6 50.0	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	25.0 62.5	0.0 0.0		
車両・運搬具	25.0 16.7	11.1 10.0	18.2 8.3	0.0 0.0	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 0.0	50.0 0.0	50.0 12.5	0.0 0.0		
付帯施設	37.5 16.7	0.0 0.0	18.2 25.0	0.0 16.7	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	0.0 0.0	25.0 0.0		
OA機器	50.0 16.7	33.3 30.0	18.2 33.3	0.0 16.7	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 14.3	50.0 30.0	42.9 12.5	25.0 20.0	25.0 25.0	25.0 25.0		
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0		
その他	12.5 0.0	33.3 30.0	27.3 16.7	33.3 33.3	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 28.6	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5		
実施していない 計画していない	85.2 88.0	83.3 81.5	79.2 77.8	94.4 88.7	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	0.0 85.2	-	-	

## (5) 主要景況項目の概況

<表5-2> (岡山県) サービス業 (令和4年4月~6月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上(収入)額	今期	20.4	44.4	35.2	-14.8
	前期	9.3	25.9	64.8	-55.5
	今期ー前期	11.1	18.5	-29.6	40.7
	来期	16.7	62.9	20.4	-3.7
	来期ー今期	-3.7	18.5	-14.8	11.1
客単価	今期	11.1	75.9	13.0	-1.9
	前期	1.9	75.9	22.2	-20.3
	今期ー前期	9.2	0.0	-9.2	18.4
利用客数	今期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	前期	7.4	33.3	59.3	-51.9
	今期ー前期	9.3	16.7	-26.0	35.3
仕入単価(材料等)	今期	44.4	53.7	1.9	42.5
	前期	27.8	66.6	5.6	22.2
	今期ー前期	16.6	-12.9	-3.7	20.3
採算(経常利益)	今期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	前期	3.7	53.7	42.6	-38.9
	今期ー前期	5.6	7.4	-13.0	18.6
	来期	7.4	70.4	22.2	-14.8
	来期ー今期	-1.9	9.3	-7.4	5.5
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.3	87.8	4.9	2.4
	前期	7.0	86.0	7.0	0.0
	今期ー前期	0.3	1.8	-2.1	2.4
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	3.6	89.3	7.1	-3.5
	今期ー前期	-3.6	10.7	-7.1	3.5
業況(自社)	今期	9.3	64.8	25.9	-16.6
	前期	1.9	46.2	51.9	-50.0
	今期ー前期	7.4	18.6	-26.0	33.4
	来期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	来期ー今期	-1.9	7.4	-5.5	3.6
資金繰り	今期	5.6	75.9	18.5	-12.9
	前期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	今期ー前期	1.9	7.4	-9.3	11.2
	来期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	来期ー今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8





